

発信日：令和7年（2025年）5月14日（水）

発信元：つくば市 市長公室 国際都市推進課

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

UNHCRのグローバルキャンペーン 「難民を支える自治体ネットワーク」 参加署名式を行います



つくば市は、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）が主催するグローバルキャンペーン「Cities #WithRefugees」に賛同し、自治体による難民問題や難民への支援を示す「難民を支える自治体ネットワーク」に参加します。参加に当たり、つくばフェスティバルにおいて署名式を行います。“誰一人取り残さない”世界の実現に向けて、紛争や迫害により故郷を追われた人々への支援や難民問題について知る・伝える活動を行います。

【日時】 令和7年5月18日（日）11:30～12:00（予定）

※署名式終了後から12:15まで希望記者によるインタビュー可能

【場所】 つくばセンター広場 つくばフェスティバル特設ステージ

（TXつくば駅A3出口から徒歩3分）

※雨天時は変更の可能性があります。

【出席者】 国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）駐日首席副代表代行 クワハラ タエコ 榎原 妙子氏
つくば市長 五十嵐 立青

【申込方法】 取材を希望される方は、5月16日（金）12:00までに問合せ先まで
ご連絡ください。

UNHCRとは：

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR：The Office of the United Nations High Commissioner for Refugees）は、難民、国内避難民、無国籍者などを国際的に保護・支援するため、世界135か国で活動する国連の難民支援機関です。

難民を支える自治体ネットワークとは：

自治体による難民問題に対する支援の表明を通じて、紛争や迫害により故郷を追われた人々に対する連帯を示すための活動をしています。2025年5月1日現在、国内では東京都や横浜市をはじめ松江市など18自治体に参加しており、つくば市は19番目となります。